

平成27年1月20日

## 中東ドバイへのビジネスミッションを派遣 ～食関連企業等の中東市場への継続的な進出基盤構築に向けて～

(本件お問い合わせ先)

北海道経済産業局 産業部農商工連携課 (担当名: 渡辺、小島、佐藤)

電話: 011-709-2311 (内線2593) FAX: 011-709-2566

E-mail: [hokkaido-noshoko@meti.go.jp](mailto:hokkaido-noshoko@meti.go.jp)

(実施事業者お問い合わせ先)

一般社団法人北海道食産業総合振興機構 (担当: 南部、小林)

TEL: 011-200-7000 FAX: 011-200-7005

E-mail: [a.nambu@h-food.or.jp](mailto:a.nambu@h-food.or.jp) (南部) [t.kobayashi@h-food.or.jp](mailto:t.kobayashi@h-food.or.jp) (小林)

# 中東ドバイへのビジネスミッションを派遣 ～食関連企業等の中東市場への継続的な進出基盤構築に向けて～

経済産業省北海道経済産業局では、2013年2月の駐日カタル大使の北海道招致以降、中東訪問ミッション、ビジネスセミナー等を通じて、中東地域へ北海道の食・観光を売り込むための取組を段階的に進めて参りました。

今年度は、「新興国市場開拓事業」予算を活用し、北海道・九州・沖縄を始めとした日本の食・観光を継続的に発信する「ジャパン・ブース」をアラブ首長国連邦（UAE）ドバイに設置し、中東地域における販路開拓支援を中核的取組として進めております。（実施事業者：（一社）北海道食産業総合振興機構）

このミッションでは、ブース出品企業を中心とした農水産品・菓子などの食関連企業・団体にご参加頂き、今後の継続した中東進出に向けた現地体制構築・課題発掘のため、現地企業・関連機関との意見交換や調査を実施する予定です。

## 主な行事

現地滞在期間：平成27年2月7日（土）～10日（火）

### ○ドバイ常設JAPANブース視察・現地企業との意見交換

設置中の常設ジャパンブース出展商品の販売状況の確認と併せて、ブース設置場所である大型商業施設「タイムズスクエアセンター」を運営するシャラフグループ（ドバイでトップ5に入る財閥グループ）・ブース商品の現地通関・輸入を行うDeans FUJIYA（日本食材卸大手業者）と、今後の日本食関連企業進出のための体制や中東でのビジネス展開の可能性について意見交換を行う。

### ○ジュベルアリ・フリーゾーン（Jafza）での投資環境調査

100カ国7,300社（うち日系企業145社）を超える企業が進出する中東最大のフリーゾーン（経済特区）にて、同特区のメリットやドバイの投資環境について調査を行う。

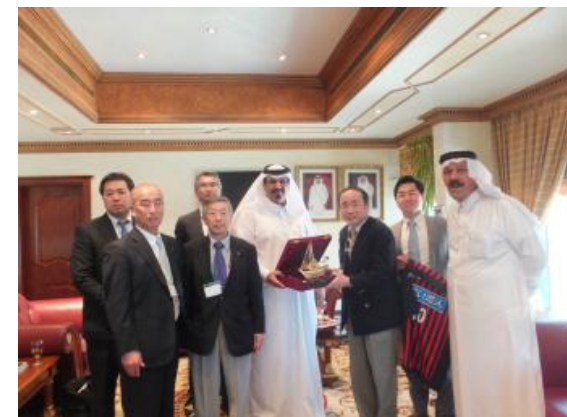
### ○Gulf Japan Food Fund（GJFF）に関するビジネスミーティング

みずほ銀行、Gulf Investment Corporation（中東6ヶ国政府共同出資の投資会社）らで今春組成予定の、日本食品の中東へ向けた食品・農林水産物等の輸出拡大を目的としたファンド「Gulf Japan Food Fund（GJFF）」に関するビジネスミーティングを開催。

### ○食関連ビジネス展開調査

世界最大級の食品見本市「GULFOOD 2015」、現地食品製造大手「Al Islami」事務所等を訪問し、食ビジネスの現状と日本食の海外販路拡大について調査を行う。

### ○在ドバイ日本国総領事館、JETROドバイとの意見交換



写真は昨年開催のドバイ・カタルミッション（経産局主催）の様子

# 中東ミッション団参加企業・団体

(企業・団体名五十音順・敬称略)

		企業名	所在地	
団長	1	経済産業省北海道経済産業局	札幌市 (北海道)	
企業・団体	2	(株)カネサン佐藤水産	室蘭市 (北海道)	※1
	3	札幌市	札幌市 (北海道)	
	4	サンマルコ食品(株)	札幌市 (北海道)	
	5	大地みらい信用金庫	根室市 (北海道)	※2
	6	北陽貿易(株)	札幌市 (北海道)	
	7	ホクレン農業協同組合連合会	札幌市 (北海道)	※2
	8	(株)もりもと	千歳市 (北海道)	※1
	9	(株)YOSHIMI	札幌市 (北海道)	
	10	(株)柳月	音更町 (北海道)	
	11	(株)沖縄ちゅら企画	沖縄県	※1
	12	(株)種商	佐賀県	※1
	13	(株)ゆーき	福岡県	※1
機協 関力	14	みずほ銀行	東京都	
事務局	15	(一社)北海道食産業総合振興機構	札幌市 (北海道)	
	16	経済産業省九州経済産業局	福岡県	
	#	経済産業省北海道経済産業局	札幌市 (北海道)	

※1 ジャパンブース出展企業 ※2 昨年度当局主催ミッション参加企業・団体

## 訪問先等の紹介

### ジャパンプース

北海道・九州・沖縄を始めとした日本の食・観光を継続的に発信する「ジャパン・ブース」をアラブ首長国連邦（UAE）ドバイに設置。Deans FUJIYAの常設ブース・大型商業施設のタイムズスクエアセンターでのサテライトブースの2箇所約20社・50商品が展示中。

★Deans FUJIYA：ドバイホテルやレストランを取引先に持つ日本食材卸大手業者であり、日本食材の通関・輸入業務に多くの実績を持つ。ジャパンプース商品の通関・輸入を担当。

★シャラフグループ：タイムズスクエアセンターを運営。従業員数3,500名、総売上高3,000億円超、事業所は中東、アフリカ、アジアなどで展開する総合企業。ドバイでも常にトップ5に入る。会長のイブラヒム氏は、2009年には日本・ドバイ間の経済交流促進等の貢献が認められ、旭日小綬章を受章。



### ジュベルアリ・フリーゾーン（Jafza）

ドバイ政府は80年代後半から港湾整備に着手し、中東最大の経済特区であるジュベルアリ・フリーゾーン（Jafza）を建設。外資100%での法人設立が可能、法人税・関税非課税、自国民雇用義務・外国送金規制なし等の優遇制度を持つ経済特区。



### GULFOOD2015

ドバイのワールドトレードセンターで毎年開催される、食品・飲料業界関連の世界最大級の貿易イベント。昨年度実績では4,500社を超える企業の出展、8万人を超える来場者があった。（開催期間：2015年2月8日～12日）



8-12 FEBRUARY 2015  
DUBAI WORLD TRADE CENTRE

### Gulf Japan Food Fund (GJFF)

GJFFは、日本から中東地域に向けた食品・農林水産物ならびに関連する生産・操業技術等の輸出拡大を金融面から支援することを目的としたファンド。みずほ銀行が、中東湾岸協力会議（UAE・バーレーン・カタール・クウェート）の政府が共同出資する投資会社「Gulf Investment Corporation」等と連携して組成。



※マークは中東湾岸協力議（Gulf Cooperation Council）





## アラブ首長国連邦 (United Arab Emirates : UAE) の概要

### <基礎データ>

面積: 8万3600km<sup>2</sup> (北海道とほぼ同じ)

人口: 約880万人 (2013年: IMF)

首都: アブダビ 言語: アラビア語、英語

### <経済データ>

主要産業: 石油・天然ガス、建設、サービス

一人当たりGDP: 3.8万ドル (2013暫定値: 世銀)

実質GDP成長率: 4.4% (2012年: 世銀)

対日貿易額: 【日本の輸入】35,100億円 (2012年) 【日本の輸出】7,160億円 (2012年)

対日主要貿易品目: 【輸入】石油 【輸出】自動車など輸送機械、一般機械

### <概略>

アブダビ、ドバイなど7つの首長国から構成され、アブダビ・ドバイの2首長国でGDPの約9割を占める。



## ドバイ首長国の概要

### <基礎データ>

面積: 3,885km<sup>2</sup> (埼玉県とほぼ同じ)

人口: 約190万人 (札幌市とほぼ同じ)

### <概略>

アラブ首長国連邦の商都であるとともに、中東湾岸地域最大の貿易・商業の中心地であり、同国のGDPはUAEの3割を占める。

原油の埋蔵量が少ないことから、1980年代より石油依存型経済の脱却を図っており、ジュベル・アリをはじめとするフリーゾーンの導入・運営やエミレーツ航空の経営などに成功し、近年経済的に大きく躍進した。

世界一高さを誇るバージュ・カリファの建設など世界的に注目を集めている。

